

岡山・奉還町商店街のキャラ

「ほうすけ」スタンプに

ライン 地元の歴史PR

岡山市の奉還町商店街のキャラクター「ほうすけ」が、無料通信アプリ「LINE(ライン)」のスタンプに

なった。大政奉還で職を失い「お餅屋さん」になった元侍という設定のほうすけ。若干上から目線のシュールな

ほめてつかわす



がんばるのじゅ



「ほうすけ」スタンプの一例

Okayama Area

岡山都市圏版

明治維新後、奉還金(退職金)をもらった武士が集まり商売を始めたのが由来という同商店街。若い世代に地元の歴史をPRするとともに、愛着を持ってもらおうと、キャラクターをつくった同市内のデザイン会社「Dieode Design」(北区表町)がスタンプにした。

1セット40種類で120円。ちょんまげ姿

のコミカルな動きに「ほめてつかわす」が「んばるのじゃ」とせりふをつけたものや、飲食店で楽しんで二日酔いになった姿などがある。

(米田美音)

ほうすけは4月から商店街周辺の案内地図「まち歩き絵巻」などに登場。スタンプ発売を機に、同商店街の「公認」になった。デザイン会社代表の渡辺俊夫さん(37)は「商店街を利用する若者が地域に興味を持つきっかけになれば」と話している。